

GROW THE PIE

～パーパスと利益の二項対立を超えて、持続可能な経済を実現する～

(2023年7月29日発行 四六判 646ページ)



フィナンシャル・タイムズ紙
ブックス・オブ・ザ・イヤーに選出 (2020年)

ISBN:	978-4-9911599-3-0
著者:	アレックス・エドマンズ
翻訳者:	株式会社ヒューマンバリュー 川口大輔、霜山元、長曾崇志
定価:	本体 2,700 円 + 税
出版社:	株式会社ヒューマンバリュー
原書:	Grow the Pie: How Great Companies Deliver Both Purpose and Profit

書籍概要

「企業は利益のために経営されるべきなのか？ それともパーパスのために経営されるべきなのか？」本書では、現代の企業が対峙するこの命題に対して、それらはトレードオフの関係ではなく両立するものであることを、様々な調査・分析に基づいたエビデンスや事例によって実証しています。そして、「パイコノミクス」という考え方を提唱し、社会、企業、労働者、消費者、投資家といった様々なステークホルダーが、パイ（価値）を奪い、搾取し合うのではなく、協働してパイ（価値）そのものを拡大していくことをいかに実現していくかについて、考える視点や実践の指針を提供しています。本書は四部で構成されており、第一部では「パイコノミクス」とは何か、難しいトレードオフを乗り越えるための3原則についての紹介、第二部ではCEO報酬や投資家のスチュワードシップ、自社株買い、といったパイの拡大に影響を与える既存のシステムについての解説、第三部では企業、投資家、一般市民の行動指針、第四部では今後の展望について書かれています。

著者: アレックス・エドマンズ

- ロンドン・ビジネス・スクールのファイナンスの教授。世界経済フォーラム年次総会(ダボス会議)での講演、英国議会での証言の経験があり、TEDトーク「What to Trust in a Post-Truth World(ポスト真実の世界で何を信じるか)」、TEDxトークの「The Pie-Growing Mindset(パイ拡大のマインドセット)」および「The Social Responsibility of Business(ビジネスの社会的責任)」は、合計 250 万回視聴されている。フルブライト奨学金を得てマサチューセッツ工科大学(MIT)で博士号を取得し、過去にはペンシルベニア大学ウォートン校の終身教授、投資銀行モルガン・スタンレーでバンカーを務めた経歴を持つ。

読者類似想定書籍

- 『株式会社規範のコペルニクスの転回: 脱株主ファーストの生存戦略』ISBN: 978-4492534342 東洋経済新報社
- 『絶望を希望に変える経済学: 社会の重大問題をどう解決するか』ISBN: 978-4532358532 日経 BP 日本経済新聞出版本部

ご注文はJRCへ FAX: 03-3294-2177

	書店印・番線印	冊数	書名
注文書		冊	GROW THE PIE ～パーパスと利益の二項対立を超えて、 持続可能な経済を実現する～ 著: アレックス・エドマンズ ISBN 978-4-9911599-3-0 本体 2,700 円 + 税 出版社: ヒューマンバリュー

※JRCを通してすべての取次ぎへの出荷が可能です
※返品は長期にお受けいたします

ご担当者名